

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

IMAGINE ROTARY

イマジン ローターリー

2022-2023年度 国際ロータリー会長 ジェニファー・E. ジョーンズ



2022-2023年度

会長: 福田哲三 幹事: 小栗正章 広報委員長: 平野太治

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/名古屋東急ホテル

〒460-0008 名古屋市中区栄4-6-8 TEL 052-251-2411

2022 September 7

■ 2022 ~ 2023 年度方針

寛容と多様性で親睦の輪を拡げよう!

NO.8

例会報告

●第2400回例会 令和4年9月7日(水) 晴

●9月は基本的教育と識字率向上月間・

ロータリーの友月間

●君が代

●ロータリーソング 奉仕の理想

●出席報告 会員 83 (75) 名中 出席52名

出席率69.33%

●ゲスト紹介

・ゲストスピーカー

和田貴子公益財団法人 名古屋YWCA

日本語教師養成事業部責任者

・ゲスト 疋田絵津さん、三井テチャナさん

・米山奨学生 レーティエンヒュー君

●ニコボックス

「本日は第2400回例会です!!」

中野義識君、加藤智弘君、

岩田玄知君

野崎敏夫君、黒田史郎君、

宮下幸二郎君

中川真吾君、内間三好君、

田中知克君

山下博伸君、相羽繁生君、平木聖三君

坪井和義君、槇野智之君

「会社創立50周年が無事完了しました。51年目スタートとして次の100周年に向けてリアップチャレンジします。まだまだ枯れるわけにはいきません。何かおもしろいことないかがし続けます。」

谷 喜久郎君

「誕生日のお祝いをありがとうございました。」

加治佐健二君

「本日入会10年の記念品を頂きました。ありがとうございました。」

梶田浩太郎君

「入会5年が経ちました。ありがとうございました。今後共、ご指導をお願い致します。」

山下寛高君

本日のニコボックス 5件 42,000円

累 計 41件 362,000円



小栗正章幹事報告

▽9月のロータリーレート

9月のロータリーレートは1ドル139円です。

▽当クラブ行事予定

・9月14日(水) ガバナー補佐訪問

※例会終了後、ガバナー補佐を交えてクラブアッセンブリーを開催致します。

※理事及び役員、各委員長、入会3年未満の新入会員の皆様のご出席をお願い致します。

・9月21日(水) 例会終了後、理事会を開催致します。

※理事及び役員のご出席をお願い致します。

・10月5日(水) 休会

・10月12日(水) 12:30~ ガバナー公式訪問

※当クラブホスト、場所は名古屋東急ホテルです。

名古屋名東・名古屋東山ロータリークラブと合同例会となります。

福田哲三会長挨拶

早いもので今年も9月に入りました。今年度は会場が名古屋東急ホテルに変わったこともあり、特に会場運営の皆さんは当初はご苦労されたかと思います。また7月と8月はいろいろとゲストや来訪者の方も多かったのですが、何とか順調に2か月が過ぎました。ただ、これからガバナー補佐訪問やガバナー公式訪問などが続きます。引き続きよろしくお祈りいたします。

さて、9月と言えば「中秋の名月」ですね。「中秋の名月」とは旧暦の8月15日の夜に見える月のことを指します。この中秋節を祝うという習慣は平安時代に中国から伝わったと言われていました。きっと遣唐使によって伝えられたのでしょう。中国では月餅というとても甘い餡(あん)が入った菓子を食べる祝いますが、日本では「月見団子」と言われるように団子を食べる月を愛でます。

20年近く前、私はシルクロードに魅了されて中国西部をよく訪ねましたが、敦煌で見た中秋の名月は特に印象に残っています。はるか地平線の向こうの西の空に真っ赤な夕陽がぼっかりと浮かび、同時に反対の東

の空に真っ白な満月が対座していた光景です。赤い太陽と白い月が180°対角線上に鎮座する光景は何とも幻想的で言葉を失うほどでした。この光景を確かめたくて再び中秋節の敦煌を訪れましたが、やはり砂漠の上で繰り広げられた天体ショーは最高でした。また敦煌からトルファンに向かう寝台列車では、延々と真っ白な満月で照らされる砂漠がまるでハリウッドのSF映画そのものでした。

ちなみに太陽は月の約400倍の大きさなのですが、地球からの距離も約400倍あるため、地球から見た目には月も太陽も同じに見えるのだそうです。

さて、今週土曜日の中秋の名月は皆さんの目にどのように映るのでしょうか？団子を食べながら、あるいは酒を飲みながらお楽しみください。

卓 話

公益財団法人名古屋YWCA 和田 貴子



「子どもがどんな大人になるかは、私たちの責任です」
ウクライナの現状を受け、三井テチャナさん（ウクライナ避難民日本語教育支援事業コーディネーター）が届けたい、何よりも大切なメッセージです。

名古屋YWCAは、2011年度から、外国にルーツのある子どものための日本語教育支援事業を行ってきました。2013年には、その家族を対象とした事業もスタートし、現在グローバルスクールとして活動を続けています。

2020年には、第三国定住難民に対する日本語教育事業がスタート、2022年にはウクライナ避難民に対する日本語教育支援事業にも取り組んでいます。（年表参照）

政府の外国人受け入れ拡大を受け、2019年日本語教育推進に関する法律が制定されたことを皮きりに、愛知県の言語保障としての体制整備はますます促進されています。

一方で、親の帯同で自分の意思と関係なく日本にやってくる子どもたちは、今、教育制度の壁と対峙することを余儀なくされています。

子どもたちの未来のために「学びの環境」を整える新たな展開の必要性を感じる中で、地区補助金のお話をいただき、心より感謝しています。

「名古屋和合RC×名古屋YWCAプロジェクト」と題し、開始したプロジェクトの柱は、以下の3つです。

■教材開発プロジェクト

■人材育成プロジェクト

■社会づくりプロジェクト

今年度は「教材開発プロジェクト」に取り組み始め、中長期最終目標としては散在地域にいる子どものためにも教材をオープンソース化することです。

また、今年度から少しずつ進めている人材育成プロジェクト、社会づくりプロジェクトも包括的に同時進行しながら取り組んでいきます。

ロータリークラブの皆様には、ロータリアンとしてもお力添えをさせていただけたらと考えていますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

1984年～	日本語教師養成事業
2011年～	外国人子ども日本語教育支援事業 (現グローバルスクール)
2013年～	外国人家族支援事業 (現グローバルスクール)
2020年～	第三国定住難民に対する日本語教育事業
2022年～	愛知県地域における初期日本語教育モデル事業 愛知県ウクライナ避難民日本語教育支援事業

●ご報告

「青森県大雨災害(2830地区/青森)」義捐金について
本日、例会にて52,000円の募金が集まりました。
ガバナー事務所を通して10万円寄付させていただきました。
(不足分円はクラブより負担)

小栗正章幹事

例会	月日	今後の予定
第2401回	9. 14	池森由幸東名古屋分区ガバナー補佐訪問日
第2402回	9. 21	雑誌LEON編集長 岸田一郎様
第2403回	9. 28	宮下幸二郎歴代会長卓話
	10. 5	休会
第2404回	10. 12	籠橋美久ガバナー公式訪問・合同例会 (名古屋和合・名東・東山RC) 和合ホスト：名古屋東急ホテル
第2405回	10. 19	田中知克米山記念奨学委員長・カウンセラー 米山奨学生 レーティエンヒューさん 「米山月間に因んで」
	10. 26	休会
第2406回	11. 2	猪子恭秀ロータリー財団委員会副委員長(名古屋みなとRC) 「ロータリー財団を活用しよう」

○このウィクリーは再生紙を使用しております。